

チェック  
check

最近のニュース等からマンション管理に関する情報をご紹介します

## マンション管理 最近の動向

マンション管理士 飯田太郎

マンションコミュニティをテーマにシンポジウム  
管理関係の4団体が共同開催

10月19日、マンションコミュニティシンポジウム  
が、日本マンション学会主催、全国マンション管  
理組合連合会、マンション管理業協会、日本マン  
ション管理士会連合会の各団体の共催で開催され  
ました。

現行のマンションの標準管理規約にある「マン  
ションのコミュニティ条項」を削除すべきではな  
いかという議論があることに危機感を抱いた4団

体が、日頃の立場や意見の違いを超えて、コミュ  
ニティの必要性と重要性を訴えるために企画した  
ものです。

会場の明海大学（浦安市）には、各団体のメン  
バーだけでなく多くのマンション関係者が集まり、  
具体的な取り組み事例が紹介された後、マンショ  
ンのコミュニティ活動を円滑、適正に進めるため  
には何が必要か、どのような法制度の整備が必要  
か、政策はいかにあるべきかなどを熱心に話し合  
いました。

三菱地所がリノベーションマンション事業  
中古マンションの有効活用を進める

三菱地所レジデンスが、リノベーションマン  
ション分譲事業を始めることになりました。一戸  
または一棟単位で中古マンションを買い取り、リ  
ノベーションをした後に分譲するもので、年間100  
戸程度からスタートし、500~600戸程度をめざしま  
す。分譲価格は新築に比べて2~3割安くなると  
いいます。

リノベーションマンションの分譲事業でも、同  
社の新築分譲マンション事業のノウハウを生かし、  
顧客のニーズにあった間取りなどの商品プランと、  
住宅設備機器の調達コストを抑えることで、  
「ザ・パークハウス」に準じた最新設備・仕様の  
導入が可能になるといいます。また、同社が売主

となることで、設備仕様の2年間の瑕疵担保とア  
フターサービスも付けることにしています。

リノベーションマンション分譲は、これまで中小  
業者が中心でしたが、三菱地所の参入により、他  
の大手も事業化するとみられ、これからさらに発  
展すると思われます。

\*リノベーション：経年により実情にそぐわなくなった建物を、大規模な工事を行って機能や性能を向上させること



飯田太郎（いいだ・たろう）  
マンション管理士  
（株）TALO 都市企画代表

老朽化マンションの再生や地域  
コミュニティ等についてコンサル  
ティングを行っている  
マンション管理に関する講演、  
著書多数